## 14

# 観点の質を高める③

**1** 次の★の文章は、観点に客観性がありません。〈観点をレベルアップさせる〉の空欄を埋めながら——部を考え、文章全体を書き直しなさい。

★カレーライスはおいしいので好きだ。
でも、カレーパンはおいしくないので嫌いだ。

〈観点をレベルアップさせる〉

1 カレーライス（　　　）↔（　　　）カレーパン
←だから　←だから
2 （　　　）↔（　　　）

**●ポイント●**

●「おいしい」「まずい」「好き」「嫌い」といった、**意味の広すぎる感覚的な表現は、作文の中でなるべく使わない**ようにしましょう。人によって判断が大きく異なる、主観的な文章になってしまいます。

●それでも、食べ物については、味の感覚に触れないわけにもいきません。そういうときは、もう少し**意味を狭くして**、甘みが強い、辛みを感じやすい、舌触りがよいなどといった表現を探します。あるいは、冷たいか温かいかといった「食感」について述べるのも、よいでしょう。

①
月　日
評価
A　B　C
解説は149ページ

②
月　日
評価
A　B　C
解説は149ページ

**2** 次の★の文章は、観点に独自性がありません。〈観点をレベルアップさせる〉の空欄を埋めながら——部を考え、文章全体を書き直しなさい。

★五〇メートル走は距離が短いが、一〇〇メートル走は距離が長い。
だから、五〇メートル走より一〇〇メートル走のほうが大変だ。

〈観点をレベルアップさせる〉

1 五〇メートル走（　　　）↔（　　　）一〇〇メートル走
2 （　　　）↔（　　　）

**●ポイント●**

●「大変だ」という言葉もまた、人によって感じ方の異なる、意味の広すぎる主観的な表現になってしまっています。
「大変だ」と思っても、それをすぐそのまま言葉にしてしまうのではなく、「何がどう大変なのか」「なぜ大変なのか」などと考えるステップを、入れるようにしましょう。